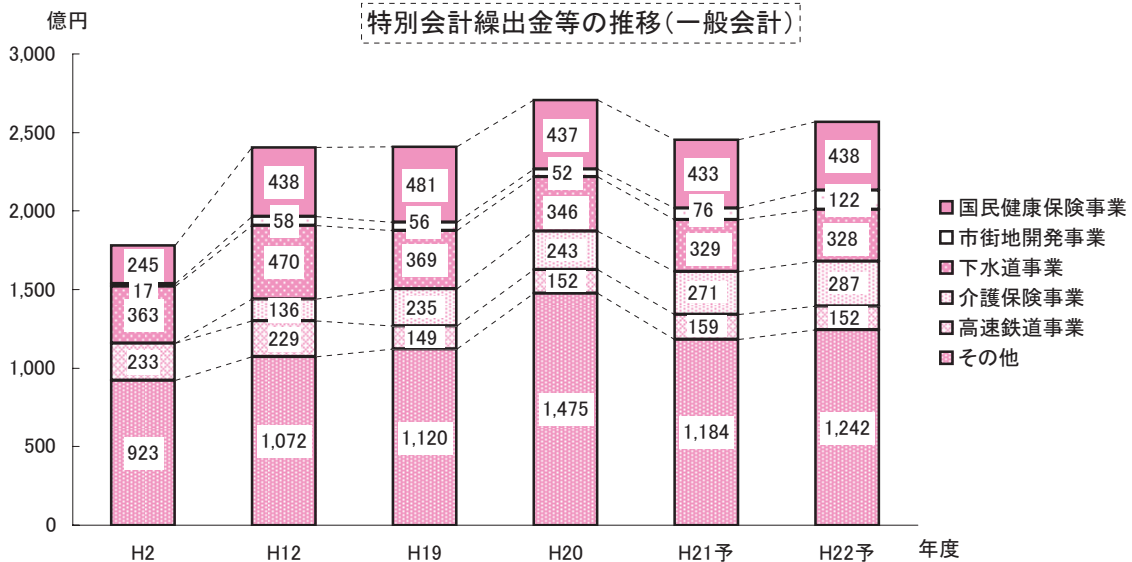


⑤特別会計繰出金等

➤ 高齢社会の進展に伴う医療費の増嵩や、市街地再開発事業の収支差補てんの増などにより、特別会計への繰出金等は2,000億円を超えています。



(*)その他(平成22年度予算)は、食肉市場事業、市街地再開発事業、母子寡婦福祉貸付資金、心身障害者扶養共済事業、老人保健医療事業、後期高齢者医療事業等、中央卸売市場事業、市民病院事業、土地先行取得事業、自動車運送事業、水道事業、工業用水道事業の各会計及び独立行政法人への補助金等

➤ とくに国民健康保険事業については、加入割合が高いうえ、加入者に高齢者や低所得者が多く、財政基盤が脆弱であることから、毎年多額の一般会計からの繰入を行っていますが、累積赤字は364億円(平成20年度決算)となっており、事業運営は非常に厳しい状況となっています。

➤ 被保険者や地方公共団体の負担の増加を招くことなく、長期に安定した制度が確立できるよう、国に対して、引き続き国民健康保険制度の改善を求めています。

